

教育委員会会議の概要（令和2年1月定例会）

- ◆ 日 時 令和2年1月24日（金）午後2時から午後4時43分まで
- ◆ 場 所 教育局第1会議室
- ◆ 出 席 者

教 育 長	佐々木 洋	出席
委員・教育長職務代理者	吉田 利弘	出席
委 員	花輪 公雄	出席
委 員	中村 尚子	出席
委 員	里村 正治	出席
委 員	阿子島 佳美	出席
委 員	梅田 真理	欠席

◆VII 会議の概要

- 1 開 会
- 2 議事録承認 11月定例会
- 3 議事録署名委員の指名 中村委員

4 報告事項

（2）令和2年度就学援助認定基準額について

（学事課長 報告）

資料にもとづき報告

里村委員 令和元年との比較で令和2年度の基準額の算出について説明があったが、過去の例を見ると、平成9年から390万円が基準額になっている。平成9年から変更しなくて支障がないのかお聞きしたい。

学事課長 認定基準額を算出するもとになる生活保護基準額は年々下がってきているが、文部科学省等の通知を踏まえ、本市の就学援助の認定基準額は390万円を維持してきており、支障はないと考えている。

里村委員 生活保護基準額はどのように減ってきているのか。

教 育 長 生活保護基準額は、厚生労働省所管の社会保障審議会に設置してある生活保護基準部会で物価の上昇率、家計の収入を考慮して算出している。

生活保護基準額に連動する就学援助認定基準額も一緒に下げていいかという、政策論として難しい部分があり、文部科学省からは、生活保護基準額が下がっている傾向にあるが、各自治体の基準はできるだけ維持していただきたいという旨の通知が出

ている。

中 村 委 員 就学援助を受ける人数が年々減っているのは良いことだと思う。しかし、数が減って安心するのではなく、必要としている家庭もあるので、子どもが犠牲にならないように、今後もしっかりとやっていただきたい。

(2) 令和2年度全国学力・学習状況調査への参加について

(学びの連携推進室長 報告)

資料にもとづき報告

(質疑なし)

(3) 市議会報告について

(総務課長 報告)

資料にもとづき報告

花 輪 委 員 社民党のいのまた由美議員の質問で、「特別支援学校を希望する保護者が増えているが、ニーズをどのように把握しているのか。」「秋保地区に新たに特別支援学校が開校しても、希望者のニーズは満たせないと考えるが」とあるが、何か根拠はあるのか。

2点目は、特別支援学校について県と本市の協力関係はどうなっているのか。

学 校 教 育 部 長 秋保地区の特別支援学校開校後のニーズに関しては、議員の質問部分なので、それを裏付ける根拠は私どもでは把握していない。おそらくは、障害の多様化や複雑化と言われていることを受け、特別支援学校・学級のニーズが高まっていると捉えたのだろうと考えている。

特別支援学校の教育環境の充実について、県と本市の関係である。特別支援学校の設置は都道府県が行う仕組みになっているので、本市の子どもたちが特別支援学校に希望通りに通うことができるように、必要な整備を県に求めていくことになる。

阿 子 島 委 員 図書館の利用促進に関する質問に対し、仮カードを配付することも可能という答弁をされているが、新年度から実施できるのか。

生 涯 学 習 部 長 新年度からの実施に向けて、どういった仮カードがいいのか検討している。

里 村 委 員 1点目は、変形労働時間制の導入については、答弁にもあるように、自己研鑽やリフレッシュの時間の確保など、非常に良い点がある。ただ、使い方によっては難点が出てくるという答弁はそのとおりだと思う。質問は、良い点あるいは難点を見つけ出すための手法をどのように考えているのか、スケジュール感もあわせて教えていただきたい。

教 育 人 事 部 長 変形労働時間制については、令和3年の4月1日から地方公共団体の選択によって導入できるという話が国から来ている。良い点は夏休み等々のまとめ取りに非常に資するのではないかとされているが、一方で、それを行うためには、1日当たりの勤務時間が正規の勤務時間として延びてしまう。そうすると、長時間労働を是認する方向に行くのではないかという議論も出ている。

もう1点は、変形労働時間を導入するに当たっては、連続勤務が6日以内、1カ月当たりの時間外労働は42時間以内など、実情からすると厳しい部分がある。そうした部分を改善して行けるのかをまず検討しなければならない。そのためにも、来年度は今般導入したタイムカードで客観的に勤務時間を把握するとともに、個々に事情を

聞くことが必要だと考えている。

里 村 委 員 実際に導入してみて問題点が見つかることもあるので、先ほどの話と同時並行しながら問題点を探していくことも必要だと思う。抽出して半年ぐらい試行的にやってみた後、問題点をまた聞き出して修正をしていってはどうか。

もう1点、ICT教育の環境整備はタブレット端末を含むコンピューターの整備と、無線LANの整備とあるが、令和2年度の予算でどのくらい整備できるのか。

学校教育部長 タブレット端末の整備は、小学校から整備を始めている。今年度までの3カ年で、各小学校に40台の整備を進めた。来年度からの2カ年で各中学校にも40台を整備する。

5 付 議 事 項

第47号議案 教育功績者の表彰について（児童生徒部門）

（総務課長 説明）

原案のとおり決定

第48号議案 市議会の議決を経るべき事案に係る市長への意見の申出について

（1）仙台市学校条例の一部を改正する条例

（学事課長 説明）

原案のとおり決定

（2）仙台市職員定数条例の一部を改正する条例

（教育人事部長 説明）

原案のとおり決定

（3）仙台市教育職員の給与等に関する特別措置に関する条例の一部を改正する条例

（教職員課長 説明）

原案のとおり決定

（4）令和元年度教育予算について

（5）令和2年度教育予算について

（総務課長 説明）

原案のとおり決定

第49号議案 臨時代理に関する件について（教職員の人事に関する事項について）

（教職員課長 説明）

原案のとおり決定

第50号議案 教職員の人事に関する事項について（教職員の人事異動について）

（教職員課長 説明）

原案のとおり決定

6 閉 会